

1月の行事予定

- 1/1 (水) 神の母聖マリア 世界平和の日
新年のミサ (9:00) 集合写真
- /5 (日) 主の公現
- /12 (日) 主の洗礼 クリスマス飾り片付け
新年会
- /18 (土) ~ /25 (土) 礼拝一致祈禱週間
- /19 (日) こどもミッション(南教会)
- /26 (日) 神のことばの主日 「世界こども
助け合いの日」(献金)
司牧評議会
- 2/2 (日) 主の奉献

謹賀新年

「わたしたちの負い目をゆるしてください、
あなたの平和をお与えください」
1/1は「世界平和の日」



天の御父が与えてくださったこの新しい年、希望を掲げる聖年の幕開けにあたり、すべての人に、とりわけ自身の境遇に打ちひしがれ、もはや人生に光なく未来が描けずにいる人にこそ、平和があるよう切に願っています。すべての皆さんに、希望と平和がありますように。

神の母聖マリア (1/1)

聖マリアが「神の母」といわれるのは神の永遠の御子が聖マリアから人間性をお受けになったからです。その為に、聖マリアは、人でありながら、他の被造物に、はるかに勝る尊厳を与えられているのです。



世界中の子どもが幸せでありますように

1/26 (日) は世界こども助け合いの日 (献金)

子どもたちが使徒職に目覚め、思いやりのある人間に成長することを願って制定されました。子どもが自分の幸せだけでなく、世界中の子供達の幸せを願い、祈り、犠牲や献金を捧げます。この献金は子供の小遣いの中から献金する事が勧められています。献金はローマ教皇庁に送られ、世界各地の恵まれない子供達のために使われます。(「カトリック児童福祉の日」が改名)



すべての人を一つにしてください

キリスト教一致祈禱週間

(1/18~1/25)

教会としても、個人としても、互いに認めながら、共に祈り、支えあう事によって、神が全ての人の救いのためにイエスを遣わした事を「世が信じる」ためです。

20歳おめでとう！！

イグナチオ さん

お知らせとお願い

- ◎神父様は教会に見えない方を案じておられます。情報をご存知の方は知らせて下さい。
- ◎要望のありました1階の教会学校の部屋にエアコンが12/12(木)に設置されました
費用は税込みで 円。大切に使用して下さい
- ◎12/24 クリスマスのミサ中今年は子どもたちの聖劇がありました。特に未信者の方が感激されたようです。お祝いのお菓子は170個準備しましたが、インフレが流行していましたので、お菓子、果物、飲み物にしました
- ◎12/28に さん、 さんが門松を作して下さいました
- ◎12/24 聖ペトロ大聖堂の「聖なる扉」が開かれ、「通常聖年」が始まりました。約1年にわたり世界のカトリック教会が祝います。大分教区では、12/29(日)大分教会で「聖年開幕式及び聖年開幕荘厳ミサ」が行なわれました
- ◎コロナも落ち着いてきましたので、1/12(日)クリスマス飾りの片付け後、「新年会」を行います。会費は 円です。
- ◎3/7「世界祈禱会」が日本福音ルーテル教会で行なわれます。1/5までに さんまで連絡下さい。

ファミリー紹介 N0385

11/24(日)に堅信の秘跡をいただきました

将来の夢

小学校の先生かクラ

ドスタッフ

趣味

1人で映画

を観て感動

すること

友達と話す事

尊敬する人

お母さん

好きな言葉

置かれた場所で咲きなさい

堅信の秘跡を頂いて

思う事

神様がさらに私を守

ってくる予感・・・？！

これからもいろいろ

頑張りたい

~~~~~

学校1年です。女子バ

レーボール部で頑張

っています

歳の離れた妹の面倒

をよくみています。

良いお姉さんです

## ミサ典 礼 奉 仕 者

| 月/日 | 第1朗読 | 第2朗読 | 侍 者 | オルガン奏 者 | 答唱詩編 | 掃除 |
|-----|------|------|-----|---------|------|----|
| 1/5 |      |      |     |         |      | 全  |
| /12 |      |      |     |         |      | 全  |
| /19 |      |      |     |         |      | 有  |
| /26 |      |      |     |         |      | 全  |
| 2/2 |      |      |     |         |      | 全  |

都合のつかない場合は、代わり合って責任を持って、お願いします  
第1朗読者は詩編を歌って下さい。

## イエス・キリストと共に…より良い新年を マルコ神父

新しい年はどうなるかと自問している人もいるでしょう。

この時期に読まれる第一のヨハネの手紙を読まれる人は将来に不安を感じているかも知れません。しかし、ヨハネは恐れるなど勧めていません。私達は「聖なる方から油を注がれている」(堅信を受けた人を思い出しませう)たとえ2025年がどんな年になるかわからなくても、私達はこの真理にしっかりとつかまっていけることが出来るのです。神様が私達、あなたとともにいらっしゃることを忘れないようにしましょう。

主は、今も新しい美徳、新しい洞察力、新しい方々を私達の中に、あなたの中に、生み出しているのです。また、イエス様が「人間を照らす光」である事も忘れてはなりません。あなたの道を照らし、案内して下さると信じていいということなのです。

イエス様が私達、あなたを天の父の子とされた事を思い出しませう。信仰によって、あなたは神様ご自身を父として近づけることが出来、保護と支えと力を受ける事ができます。

新しい年に何が起るか分からないのは事実です。しかし、新しい年をその手に握っておられるお方を私達が知っていることも、事実です。イエス様は私たちの味方

であり、私達はイエス様の愛と誠実に信頼することが出来るのです。さあ、心を上げて、新しい年を大胆に歩むつではありませんか。